

原規規発第 2111175 号
令和 3 年 1 月 17 日

国立大学法人京都大学
学長 湊 長博 殿

原子力規制委員会

令和 3 年度第 2 四半期の間に実施した原子力規制検査（原子力施設安全及び放射線安全に係る基本検査）の結果の通知について

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和 32 年法律第 166 号）第 61 条の 2 の 2 第 1 項の規定に基づく令和 3 年度第 2 四半期の間に実施した原子力規制検査（原子力施設安全及び放射線安全に係る基本検査）の結果について、同条第 9 項の規定に基づき、別添のとおり通知します。

国立大学法人京都大学 複合原子力科学研究所
(使用施設)
令和3年度(第2四半期)
原子力規制検査報告書
(原子力施設安全及び放射線安全に関するもの)

令和3年 11月
原子力規制委員会

目 次

1. 実施概要	1
2. 運転等の状況	1
3. 検査結果	1
4. 検査内容	1
5. 確認資料	2

1. 実施概要

- (1) 使用者名: 国立大学法人京都大学
(2) 事業所名: 複合原子力科学研究所 核燃料物質使用施設(特別核燃料貯蔵室)
(3) 檢査実施期間: 令和3年7月1日～令和3年9月30日
(4) 檢査実施者: 熊取原子力規制事務所
　　渡辺 真樹男
　　検査補助者: 熊取原子力規制事務所
　　横山 邦彦

2. 運転等の状況

施設名	検査期間中の運転、操業、停止、廃止措置及び建設の状況等
使用施設 (特別核燃料貯蔵室)	核燃料物質使用中

3. 検査結果

検査は、検査対象に対して適切な検査運用ガイド(以下単に「ガイド」という。)を使用して実施した。検査対象については、原子力検査官が事前に入手した現状の施設の運用や保安に関する事項、保安活動の状況、リスク情報等を踏まえて選定し、検査を行った。検査においては、使用者の実際の保安活動、所内基準、記録類の確認、関係者への聞き取り等により活動状況を確認した。ガイドは、原子力規制委員会ホームページに掲載されている。

第2四半期の結果は、以下のとおりである。

3. 1 検査指摘事項

指摘事項なし

3. 2 未決事項

なし

3. 3 検査継続案件

なし

4. 検査内容

4. 1 日常検査

(1) BR0010 放射線被ばくの管理

検査項目 放射線被ばくの管理

検査対象

1) 放射線管理の実施状況

4. 2 チーム検査

なし

5. 確認資料

5. 1 日常検査

(1) BR0010 放射線被ばくの管理

検査項目 放射線被ばくの管理

検査対象

1) 放射線管理の実施状況

資料名

・貯蔵室放射線管理記録(令和3年度上半期)(2021.9.16)

・管理区域入退記録 障-様式-005(2021.9.16)

・核燃料物質使用施設巡視点検(貯蔵室)(2021.7.12、8.10、9.16)

・保守関係/KUFFS/予備鍵 鍵管理簿(2021.9.16)

5. 2 チーム検査

なし